

# MF J カップ JP-SPORT 選手権

## 第5戦

### 大会特別規則書

#### 公 示

本競技会は、一般財団法人日本モーターサイクリススポーツ協会（MFJ）承認のもとに、国際モーターサイクリズム連盟（FIM）の国際スポーツ憲章・競技規則に基づいたMFJの国内競技規則ならびに本特別規則に基づき「2026年全日本ロードレース選手権 第6戦」の併催レースとして開催される。本特別規則には、岡山国際サーキット発行の「OKAYAMAロードレース特別規則書」及び「関連ブルテン」が含まれる。

#### 第1条 競技会の名称

文部科学大臣杯

2026 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ第6戦  
スーパーバイクレース in 岡山  
「MFJカップ JP-SPORT選手権 第5戦」

#### 第2条 競技会の格式

MFJ公認・承認による国内格式ロードレース競技会

#### 第3条 主催者

株式会社 岡山国際サーキット

〒701-2612 岡山県美作市滝宮 1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

#### 第4条 開催場所

岡山国際サーキット（1周：3,747m／右回り）  
〒701-2612 岡山県美作市滝宮 1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600

#### 第5条 大会組織

公式プログラムおよび各公式通知に示す。

#### 第6条 タイムスケジュール

タイムスケジュールは、公式通知に示す。

#### 第7条 開催日

9月25日（金）公式車検  
9月26日（土）公式車検・公式予選・決勝

#### 第8条 開催クラス／周回数

1. 開催クラス  
MFJカップJP-SPORT【JP-S】  
（インター／ナショナル）
2. 周回数  
12周 ※WET時1周減算とする。

#### 第9条 参加資格

1. 出場ライダーは本競技会開催期間中に有効なMFJ競技ライセンスを保持していなければならない。  
・インター：国際（I）  
・ナショナル：国内（N）、フレッシュマン（F）、ジュニア（J）
2. 全日本ロードレース選手権とのWエントリーは出来ない。
3. ライダー1名に対し、1名以上のピット要員を登録しなければならない。そのピット要員は本競技会開催期間中に有効なMFJピットクルーライセンスを保持していなければならない。1名のライダーに対し登録出来るピットクルーの最大人数は最大4名とする。  
※申し込み後のピットクルー追加は出来ない。

#### 第10条 参加車両規定

「2026 MFJ国内競技規則 付則11 JP-SPORT技術仕様」に準ずるものとする。

#### 第11条 出場申し込み

1. 出場申込先  
岡山国際サーキット・レース事務局  
〒701-2612 岡山県美作市滝宮 1210  
TEL:0868-74-3311 FAX:0868-74-2600
2. 出場申込期間  
2026年8月18日（火）～8月27日（木）
3. 出場料（税込み）／1台  
出場料 24,200円  
タイヤ購入料金（1セット） 25,850円  
※出場料＋タイヤ購入料金＝50,050円  
※タイヤ購入注文書をもれなく記入し、タイヤ料金および

び出場料と合わせて、出場申込期間に行うこと。  
※1大会あたり最大1セットまで購入可能とする。タイヤのみの購入は出来ない。

#### 4. 参加台数

参加申し込み受付台数は70台とする。  
申し込み台数が受付台数を超えた場合は、下記優先順位にて参加者が決定される。  
1) 2025年当該施設JP250ランキング又は、ポイント獲得者  
2) 2026年当該施設JP-Sランキング又は、参加実績  
3) 2025MFJカップJP250ランキング又は、ポイント獲得者  
最大決勝出走台数は42台とする。

#### 5. 参加受理と不受理

- ・出場申し込み者には締め切り後に大会事務局から参加受理または不受理が通知される。
- ・参加を受理された後に参加を取り消す申込者には参加料は返還されない。
- ・参加を受理されなかった参加者及び参加可否の通知以前に参加を取り消す参加者には参加料が返還される。（ただし事務手数料として2,200円を差し引く）

#### 6. チーム名称

参加申込の際に使用するチーム名は公序良俗に反しないものとし、大会事務局が了承したものに限る。

#### 第12条 出場受付

1. 参加が正式に受理された参加者は、公式通知に示された日時・場所で行う出場受付を済まさないといけない。
2. 出場受付時には、以下の物を提示もしくは提出しなければならない。
  - ・正式参加受理書
  - ・レース出場誓約書（WEBエントリー）
  - ・MFJメディカルシート
  - ・個人情報提供・使用同意書
3. 登録ピットクルーに変更がある場合は、出場受付時にピットクルー変更届けを提出する事。
  - ・ピットクルー変更料：1,000円／1名
4. トランスポンダー（自動計測装置）  
①主催者より配布されるトランスポンダーを公式予選・決勝レースを通じて装着すること。

- ②トランスポンダーの配布は出場受付時もしくは公式通知に示された場所および時間にて行われる。また、返却は当該レース終了後（予選不通過車は当該予選終了後）速やかに大会事務局にて行うこと。
- ③マイポスターの使用は認められるが、出場申し込み時に主催者へ発信器番号を連絡すること。
- ④主催者配布のトランスポンダーを使用する場合、返却までは責任を持って管理すること。なお、理由の如何を問わず万一紛失・破損した場合、実費（トランスポンダー本体：55,000円/個）を支払うこと。

### 第13条 クレデンシャルと車両通行証

1. 交付されたクレデンシャルは、大会期間中確認しやすい位置に必ず着用しなければならない。
2. 参加者のサービスカーは、大会事務局が交付する通行証に車両の登録ナンバーを記入し、車両前部の確認しやすい位置に貼付していなければパドックへの通行およびパドックでの駐車ができない。また、参加車両および部品・工具を搬入するために必要な場合以外はパドック内を通行する事ができず、通行や積み降ろし作業は競技役員の指示に従って行わなければならない。
  - ・車両通行証は、参加車両1台につき2枚を発行する。また、登録人数により発行枚数を制限する場合がある。
  - ・9月27日（日）に関してはクレデンシャルパスおよび車両通行証はエントラント用としての使用は出来ない。
3. 岡山国際サーキット場内における通行・駐車・行動の指示は、公式通知と案内標識等によって示され、参加者はこの指示に従わなければならない。
4. 交付されるクレデンシャル・車両通行証は、他人に貸与したり転用したりしてはならない。
5. 参加者がゲストを招待する場合は、参加申込時に申請しゲスト用クレデンシャル（7,500円）を購入する事。また、各参加者はゲストのピット、パドックにおける安全マナー（禁煙等）を徹底する事。
6. クレデンシャル、車両通行証を紛失または破損したときは、大会事務局にて再交付の手続きをとり、再交付を受ける事。ただし再交付料（3,300円/1枚）を必要とする。

### 第14条 車両検査

参加車両の車両検査およびライダーの装備品検査の日時と

場所は、公式通知に示す。

重量測定および音量測定

- ①公式車検時は実施しない。ただし、再車検時は実施する。
- ②任意の重量測定および音量測定を希望する参加者は、必要に応じて対応可能とする。

### 第15条 ガソリン

競技に使用できるガソリンは岡山国際サーキット場内で販売されている無鉛ガソリンとする。

|       |   |                               |
|-------|---|-------------------------------|
| 商 品 名 | : | Idemitsu ハイオクガソリン             |
| 密 度   | : | 15°C g/cm <sup>3</sup> 0.7502 |
| オクタン価 | : | リサーチ法 99.6                    |
| 鉛 分   | : | g/l 0 (—)                     |

### 第16条 公式予選および決勝レース

1. 公式予選はタイムトライアル方式とする。
2. 計測は1周回目から行い義務周回数はいくつでも、少なくとも1周はラップタイムが計測されなければならない。
3. 公式予選の順位により決勝スターティンググリッドを決定する。
4. 公式予選は最大2組までとする。
5. 決勝レースグリッドは「2026 MFJ国内競技規則 付則4 16」に基づいて決定される。

### 第17条 予選・決勝レース中の遵守事項

危険回避等やむを得ない場合、また特にオフィシャルの指示があった場合を除き以下の事項を遵守すること。それに違反した場合はペナルティーの対象となる。

1. ライダー及び参加車両は、出走前点検をウェイティングエリアにて受けるものとし、不具合がある場合は速やかに修正すること。
2. ショートコース、短絡路など規定のコース外を走行してはならない。
3. MFJ国内競技規則 付則3. ②および③に基づき、走路外走行と判定された場合、以下の通りとする。
  - ・公式予選時＝当該周回のラップタイムは無効とされ公式結果より削除される。
  - ・決勝レース時＝走路外走行5回につきタイムペナルティ5秒加算
4. 予選・決勝終了後、ピット及びパドックへの進入は既定のピット進入路を走行し、ショートコース・緊急車両通

路を通過して本コース外へ出てはならない。

5. スポット参戦エントラントはA・Bパドック内指定テントでの作業が可能。但し、オフィシャルの了承を得て、エンジンを停止し降車した上で移動すること。
6. シケイン導入路について

【シケイン導入路について】

予選・決勝でのピットアウト後のシケインはシケイン導入路を走行すること。

また、シケイン導入路まではコース進行方向右端に沿って走行すること。

※ピットアウトしたラップ以外で導入路を使用した場合、走路外走行の扱いとなる。

※車両トラブル等でスロー走行中の車両は、シケイン導入路を使用すること。



### 第18条 JPS部品買取制度の規則解釈について

1. 大会にて6位以内に入賞した車両の部品は、購入希望者がいた場合、国内競技規則に従い販売しなければならない。
2. 対象となる車両の部品買い取り申請の権利は以下の通り。インターJPS決勝出場者は、インターJPSの買取申請ができる。ナショナルJPS決勝出場者は、ナショナルJPSの買取申請ができる。

### 本特別規則の施行

本特別規則は、第1条に示される競技会に適用されるものであり、当該競技会の出場申込受付開始と同時に有効となる。また、本規則書に記載されていない事項は「2026 MFJ国内競技規則」、「2026 OKAYAMAロードレース特別規則書」及び「各ブルテン」に準ずる。

以上  
大会組織委員会